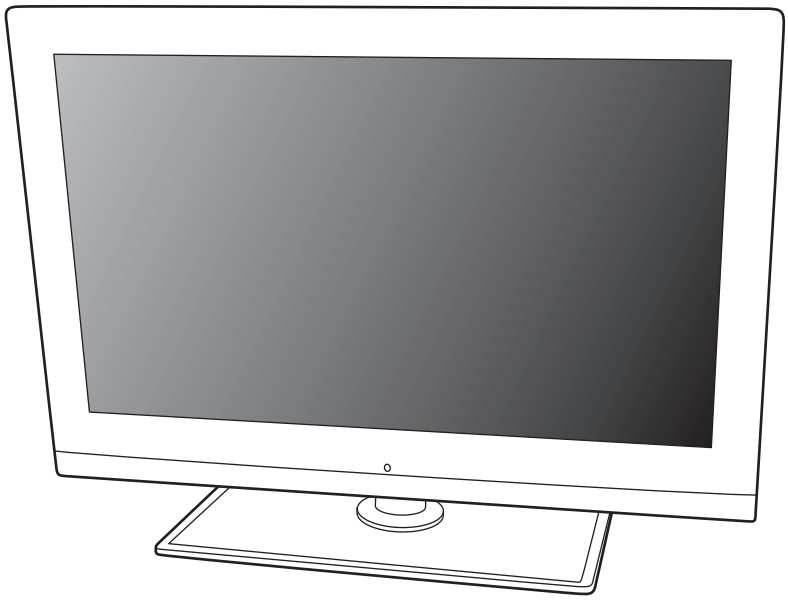
TMY

取扱説明書

16V型地上デジタルハイビジョン液晶テレビ

TLD-16ELB



地上 DIGITAL

ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。本製品を安全に正しくお使いください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

目次

スタンドの取り付け方.....1

各部の名称と付属品.....2

ご使用上の注意.....3

B-CAS カードを入れる.....4

アンテナと電源コードをつなぐ.....4

リモコンに乾電池を入れる.....4

チャンネルの設定.....5

テレビの視聴と設定.....6

外部機器と接続する.....8

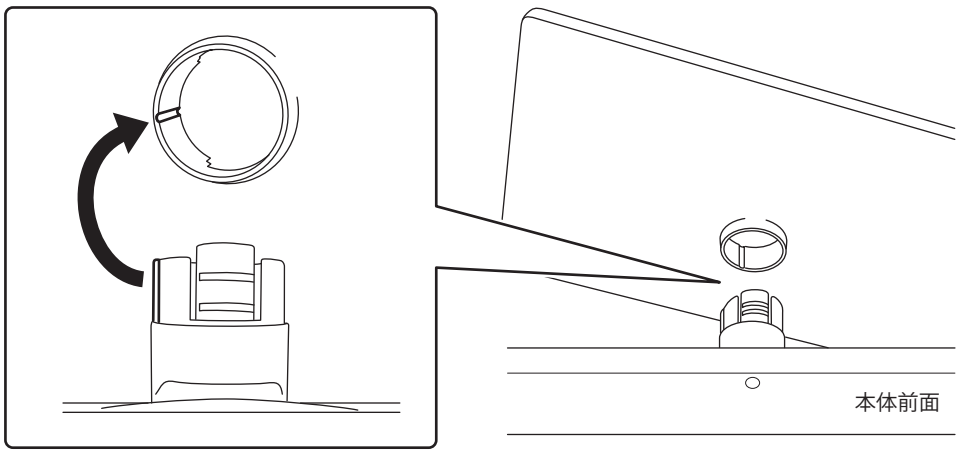
各種の設定.....9

故障かな？！と思ったら.....10

仕様.....12

スタンドの取り付け方

ミゾの位置を合わせて、カチっと言うまで確実に奥まで差し込みます。

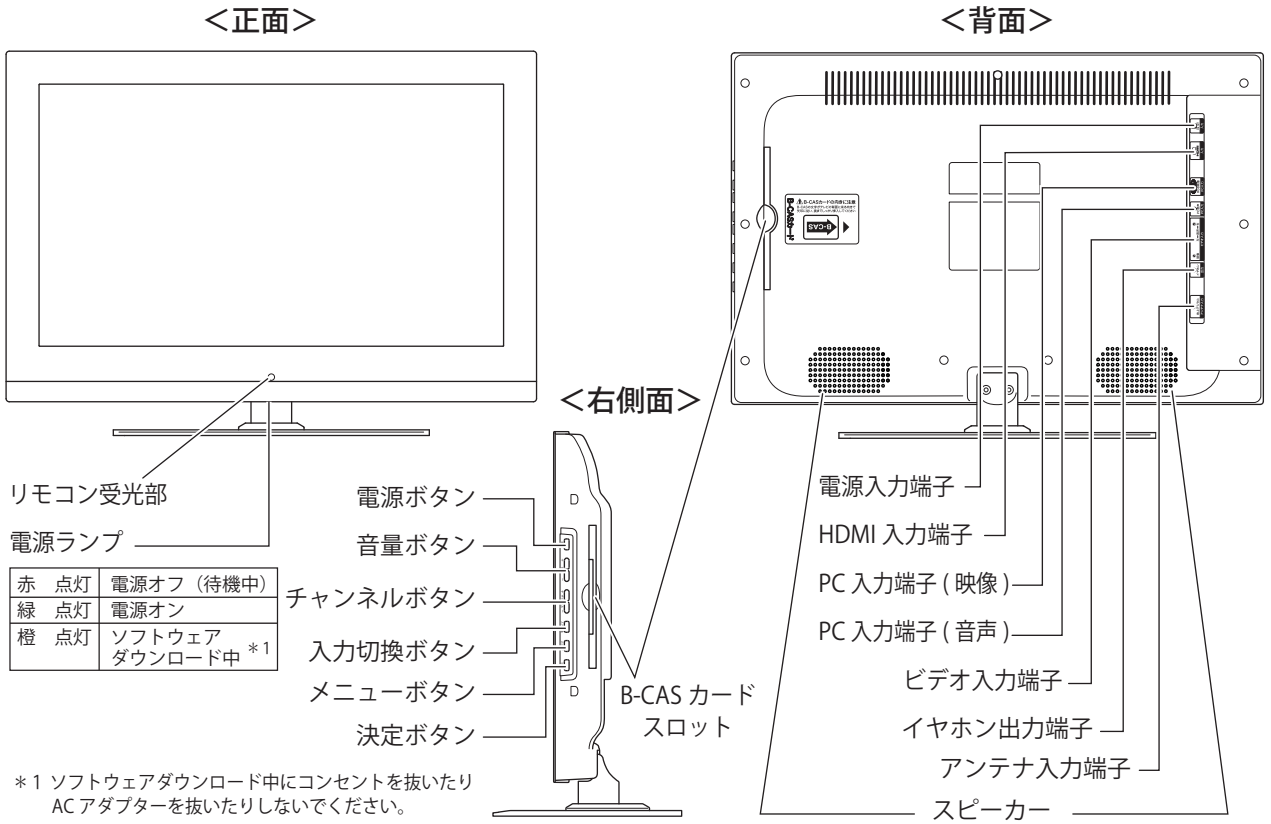


※ 壁に掛けての使用には対応しておりません。

各部の名称と付属品

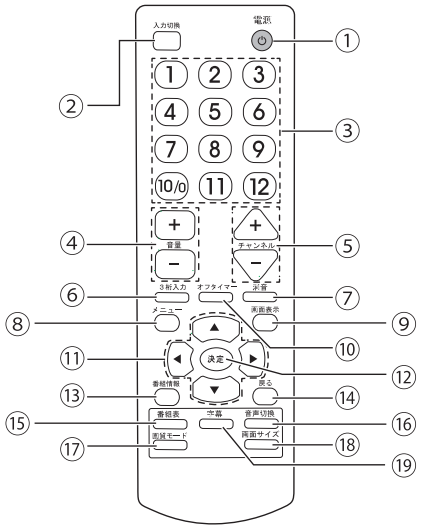
■ 本体の各部名称

本製品は改善、改良のために仕様および外観、機能が予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



＊1 ソフトウェアダウンロード中にコンセントを抜いたり AC アダプターを抜いたりしないでください。

■ リモコンの各部名称



① 電源ボタン
② 入力切換ボタン
③ 数字ボタン
④ 音量ボタン
⑤ チャンネルボタン
⑥ 3 桁入力ボタン
⑦ 消音ボタン
⑧ メニューボタン
⑨ 画面表示ボタン
⑩ オフタイマーボタン
⑪ 十字方向ボタン
⑫ 決定ボタン
⑬ 番組情報ボタン
⑭ 戻るボタン
⑮ 番組表ボタン
⑯ 音声切換ボタン
⑰ 画質モードボタン
⑱ 画面サイズボタン
⑲ 字幕ボタン

■ 付属品

- **AC アダプター…1 個**
- **電源コード…1 本**
- **リモコン…1 個**
- **単 4 形乾電池 (動作確認用)…2 個**
- **スタンド…1 個**
- **取扱説明書…1 部**
- **B-CAS カード…1 枚**
- **保証書…1 枚**
- **別途用意が必要なもの**
  - アンテナケーブル

ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次に書かれている注意事項を必ずお守りください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。
⚠注意	この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。

図記号の意味は次のとおりです。

：してはいけないこと　：必ずしてほしいこと

＜製品についての安全上のご注意＞

⚠警告

交流 100V 以外の電源で使用しない
火災・感電の原因となります。

付属品の AC アダプター・電源コード以外を使用しない
発火、発煙、発熱の原因となります。

不安定な場所、振動のある場所、落下の恐れがある場所におかない
落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない
火災・感電の原因となります。

電源プラグの端子についたほこりなどは定期的に取り除く
火災・感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因となります。

水が入るような使い方をしない・水をかけない
火災・感電の原因となります。

異物を入れない
後ろ側の通風孔などからものを入れると、火災・感電の原因となります。とくにお子様にはご注意ください。

テレビの上に花びんなど、液体の入った容器を置かない
液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない
感電の原因となります。

AC アダプター・電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱する、などしない
そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

分解や改造をしない
内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。

煙、におい、音などの異常が発生したら、電源を切り、電源プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、電源プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物が入ったときは、電源を切り、電源プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠注意

タコ足配線をしない
火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する
火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

テレビを移動させるときは、接続されている配線をすべて外す
配線が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れや、長期間使用しないときは、電源プラグを外す
火災・感電の原因となることがあります。

通風孔をふさいだり、壁ぎわにぴったりつけない
内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。

AC アダプター・電源コードを熱器具に近づけない
コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところや密閉した箱などに入れない
内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない
倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
とくにお子様にはご注意ください。

液晶画面に衝撃を加えない
液晶画面のパネルが割れることがあります。

＜電池についての安全上のご注意＞

⚠警告

電池は乳幼児の手の届く所に置かない
電池を飲み込むと、窒息することがあります。
また消化器官内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。
⇒飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。

電池が液漏れしたときは素手でさわらない
・漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。
⇒きれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。
・皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。
⇒炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。

⚠注意

電池を加熱、火の中に投入しない
電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

電池は分解しない
電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

電池は正しい向きに入れる
電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない
電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

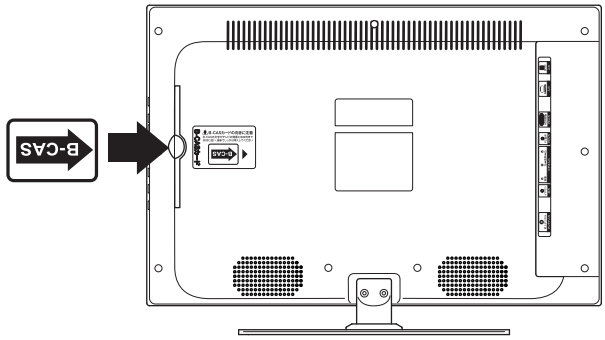
電池を使い切ったときや、長期間使わないときは電池を取り出す
電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

B-CAS カードを入れる

デジタル放送を視聴するときは、B-CAS カードを必ず挿入してください。

- 付属の B-CAS カードは、地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
- B-CAS カードはテレビ本体に挿入したままご使用ください。
- B-CAS カードは使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。
  開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- B-CAS カードを破損、紛失したり、盗難にあった場合は、下記までご連絡ください。
  （株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター　TEL：0570-000-250

テレビ本体の B-CAS カードスロットに、図の方向に挿入します。（奥まで確実に挿入してください）。

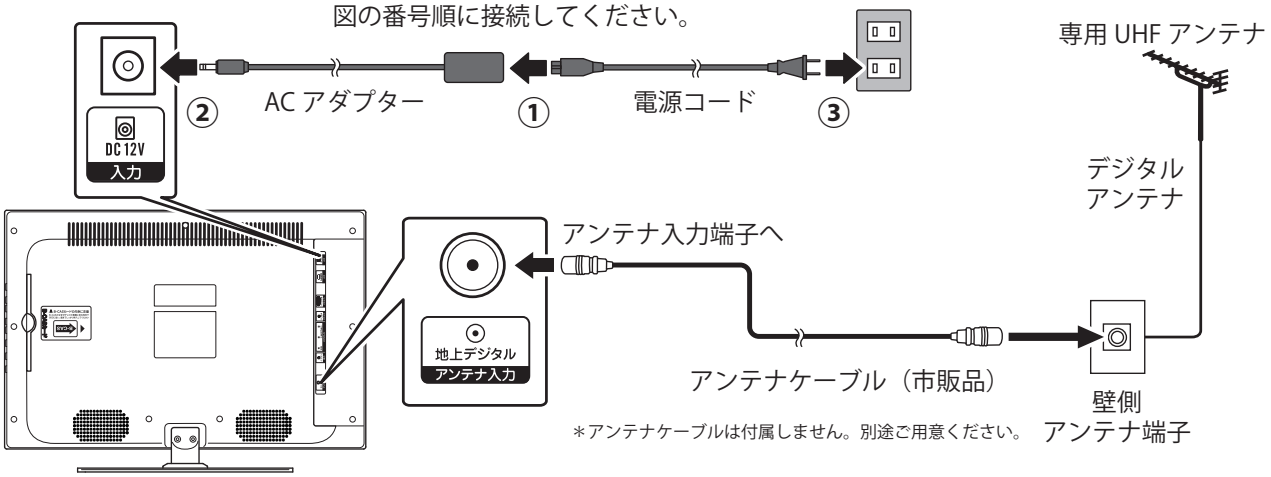


B-CAS カード取り扱い上のご注意

- 破損させないでください。
- 金属端子部分には手を触れないでください。
- 重いものを乗せたり、踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- 地上デジタル放送を視聴中に B-CAS カードを抜き差しすると、故障の原因になるのでやめてください。
- 表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えるとデジタル放送は視聴できません。
- B-CAS カードを抜くときは、テレビ本体の電源プラグを抜き、ゆっくりと引き出してください。

アンテナと電源コードをつなぐ

アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照して接続してください。

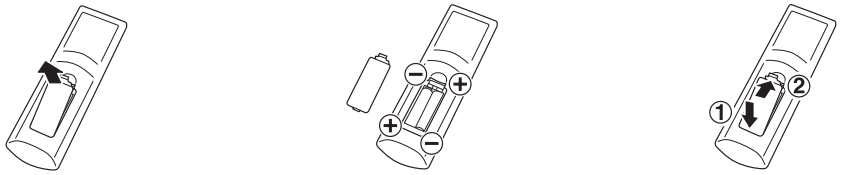


＊アンテナケーブルは付属しません。別途ご用意ください。

お願い

- アンテナ工事には専門的な知識と技術が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナ線を接続するときは、必ずテレビ本体および接続機器の電源プラグを抜いてください。
- アンテナ線は必ず同軸ケーブルを使用してください。
- アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。
- ケーブルテレビに接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

リモコンに乾電池を入れる



1 フタを外します。　**2** 電池を正しく入れます。　**3** フタを閉じます。

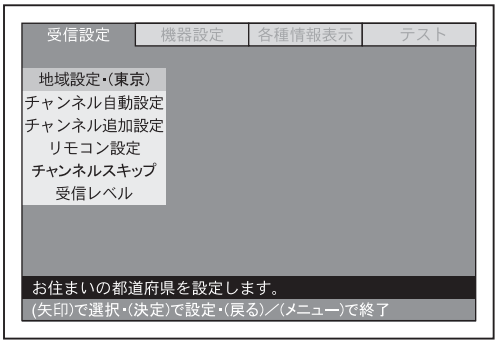
＊付属の乾電池は動作確認用です。
新しい単 4 形乾電池 2 個を別途ご用意ください。

チャンネルの設定

1 【電源ボタン】を押して電源を入れます。

2 【メニュー】を押し、【左右方向ボタン】で「チャンネル設定」を選び、【決定】を押します。

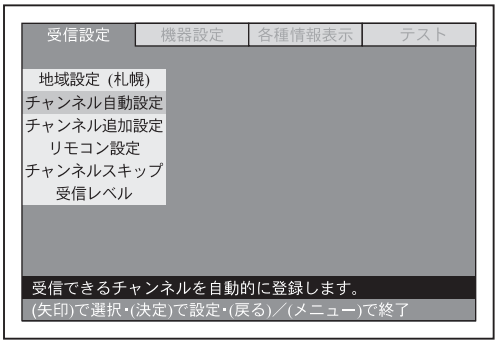
3 【左右方向ボタン】で「受信設定」を選び、【上下方向ボタン】で「地域設定・(東京)」＊1を選び、【決定】を押します。



＊1 初期値は「地域設定（東京)」となっています。
すでに設定がされている場合は最後に設定された都道府県名が（　）内に表示されています。

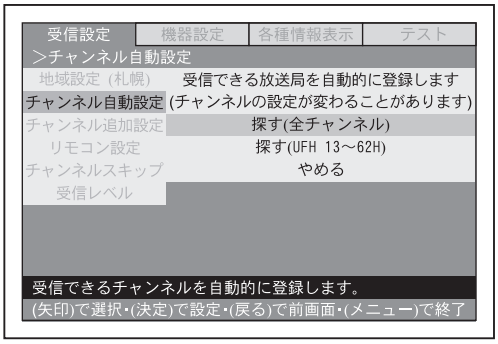
4 【上下方向ボタン】でお住まいの地域と都道府県を選び、【決定】を押します。

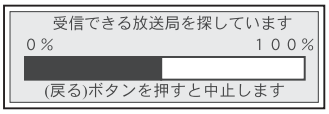
5 【左右方向ボタン】で「受信設定」を選び、【上下方向ボタン】で「チャンネル自動設定」を選び、【決定】を押します。



6 【上下方向ボタン】で「探す（全チャンネル)」を選び、【決定】を押します。

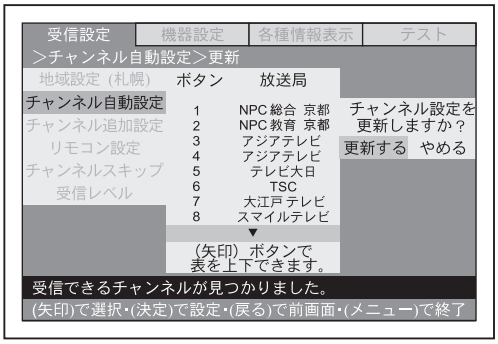
スキャンが始まります。





7 スキャンが完了したら、【左右方向ボタン】で「更新する」を選び、【決定】を押して【メニュー】で終了します。

スキャン中に放送波が見つからなかった場合は、「見つかりませんでした」と表示されます。



お願い

チャンネルが表示されない場合は次のことを確認してください。

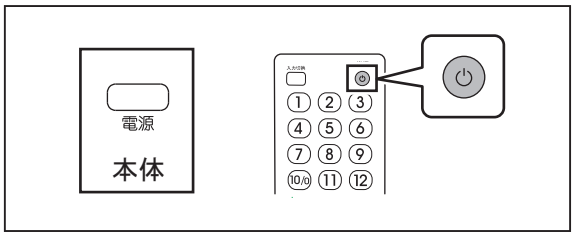
- アンテナが正しく接続されているか
- 受信レベルは十分か

また、10 ページの「故障かな?!と思ったら」もあわせて参照してください。

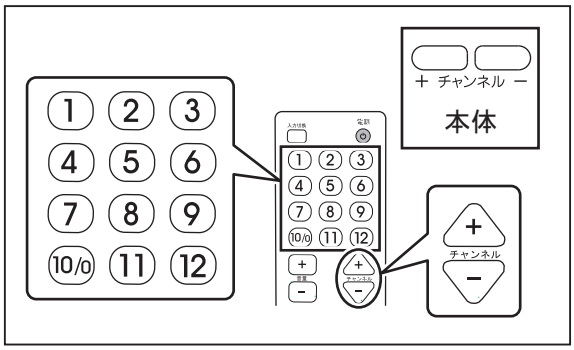
テレビの視聴と設定

■ テレビを視聴する

1 電源を入れます。

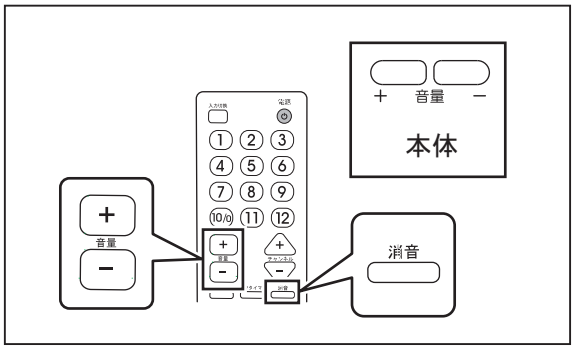


2 チャンネルを変更します。



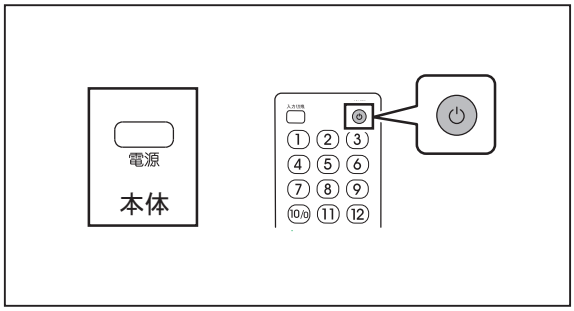
＊チャンネル設定方法は、5 ページをご参照ください。

3 音量を調整します。



＊音量は 0 ～ 50 の範囲で調整できます。

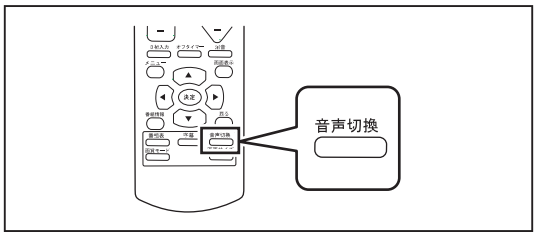
4 電源を切ります。



＊長期間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜き、完全に電力を切ってください。

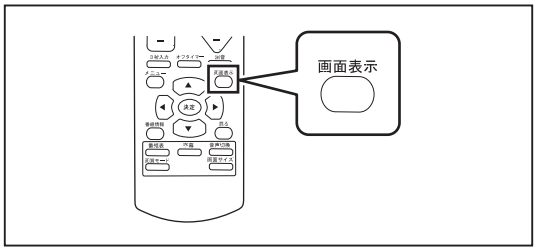
■ 音声切換

音声多重放送番組では、ボタンを押すたびに音声を切り換えることができます。



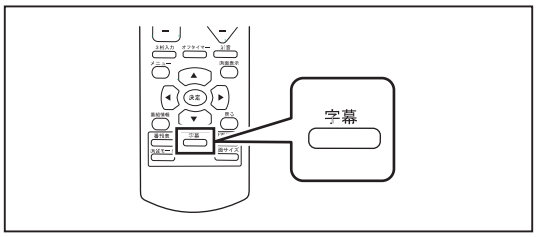
■ 画面表示

ボタンを押すと、現在表示している画面の情報が表示されます。もう一度押すと表示が消えます。



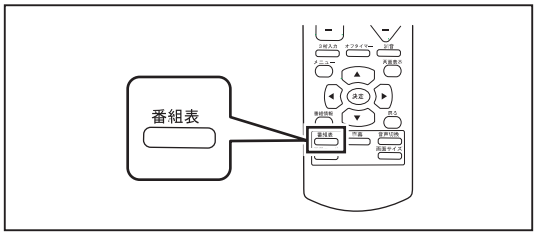
■ 字幕表示

字幕のある番組では、ボタンを押すたびに字幕の表示／非表示を切り換えることができます。



■ 番組表表示

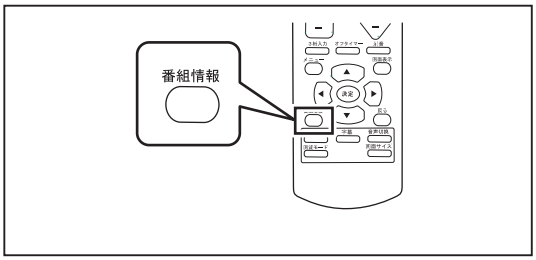
デジタル放送視聴中にボタンを押すと、番組表が表示されます。もう一度押すと表示が消えます。



テレビの視聴と設定（つづき）

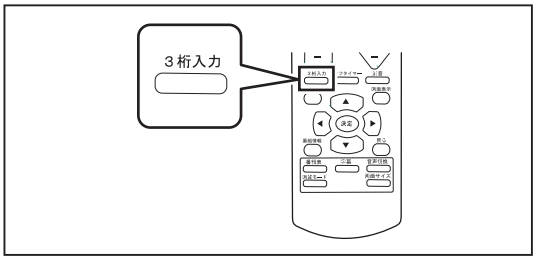
■ 番組情報の表示

デジタル放送視聴中にボタンを押すと、番組情報が表示されます。



■ 3 桁入力での選局

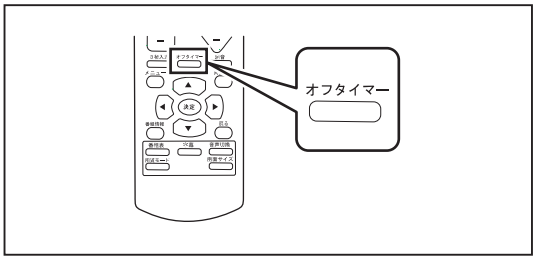
3 桁入力ボタンを押し、数字ボタンで 3 桁のチャンネル番号を入力します。
入力した番号に対応したチャンネルに切り換わります。



■ オフタイマー機能

ボタンを押すと、設定時間が次のように切り換わります。
設定した時間経過後に自動的に電源が切れます。
テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。

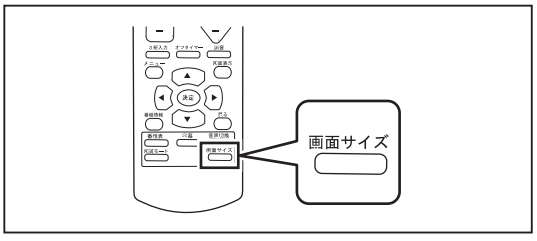
↱ オフ → 15 分 → 30 分 → 45 分 → 60 分 ┐



■ 画面サイズ設定

ボタンを押すごとに画面サイズが次のように切り換わります。
お好みの画面サイズを選択してください。

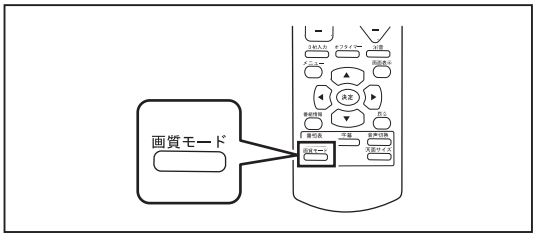
16：9 ⇔ 4：3



■ 画質モードの変更

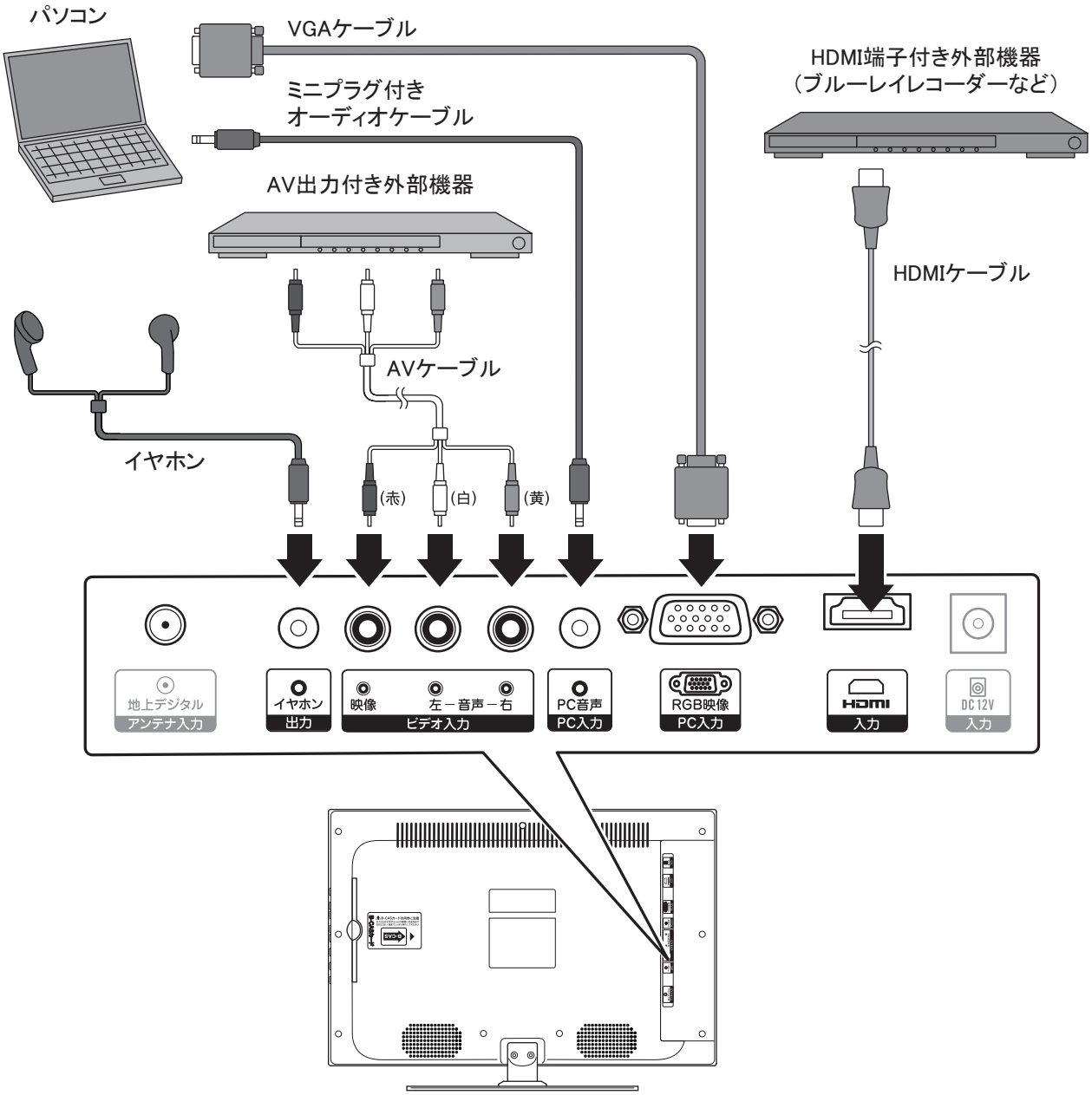
ボタンを押すごとに画質モードが次のように切り換わります。

↱ 標準 → 柔らか → 鮮やか → お好み ┐



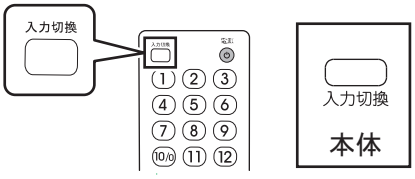
外部機器と接続する

本製品の背面にある各種接続端子と外部機器を接続することができます。



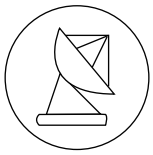
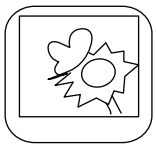
接続時のご注意

- ケーブルを接続するときは、テレビ本体および接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ケーブル接続については、接続する機器の取扱説明書もご確認ください。
- 接続した機器は入力切換を行うと、テレビに映すことができます。



各種の設定

【メニュー】ボタンを押すとメニュー画面に切り換わります。各種設定を変更することができます。

メインメニュー	設定項目	詳細項目	説明
チャンネル設定 	地域設定	地域設定・（東京）	お住まいの地域・都道府県を設定します。
		チャンネル自動設定	受信できるチャンネルをまとめて設定します。
		チャンネル追加設定	受信できるチャンネルを追加で設定します。
		リモコン設定	リモコンに割り当てるチャンネル番号を設定します。
		チャンネルスキップ	無効にする放送局を設定します。
		受信レベル	各放送局の受信状態を表示します。
	機器設定	暗証番号	本機の暗証番号を設定します。
		字幕・文字スーパー	字幕・文字スーパーの動作を設定します。
		音声切換	音声の切り換え動作を設定します。
		番組表取得設定	番組表のデータを取得する動作を設定します。
	各種情報表示	B-CAS 情報	B-CAS カードの情報を表示します。
		バージョン情報	本機のバージョン情報を表示します。
		放送メール	放送メール（放送局から送られてくる情報）を表示します。
	テスト	B-CAS テスト	B-CAS カードのテストを行います。
		全設定消去	全てのチャンネル設定を工場出荷時の状態に戻します。 実行するには、暗証番号「9999」を入力します。 ＊「映像」、「音声」、「OSD」は初期化されません。
映像 	コントラスト		コントラストを調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	明るさ		明るさを調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	色の濃さ		色の濃さを調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	シャープネス		シャープネスを調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	画質モード		画質モードを切り換えます。「お好み」選択時は、コントラスト、明るさ、色の濃さ、シャープネスの数値を自由に設定可能です。 [設定項目]：標準、柔らか、鮮やか、お好み
	色温度		色温度を切り換えます。 [設定項目]：標準、暖かい、クール
	画面サイズ		画面サイズを切り換えます。 [設定項目]：16：9、4：3
音声	低音		低音を調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	高音		高音を調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	バランス		バランスを調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	音声モード		音声モードを切り換えます。「お好み」選択時は、低音、高音の数値を自由に設定可能です。 [設定項目]：標準、映画、音楽、お好み
	AVC		自動音量調整機能を設定します。 [設定項目]：オン、オフ
OSD	水平位置		画面の水平位置を調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	垂直位置		画面の垂直位置を調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	持続時間		メニュー画面の表示持続時間を設定します。 [設定範囲]：5 秒～ 60 秒
	透明性		メニュー画面の透明性を調整します。 [設定範囲]：0 ～ 100
	初期設定に戻す		「映像」、「音声」、「OSD」を工場出荷時の状態に戻します。 ＊チャンネル設定は初期化されません。

故障かな？！と思ったら

■ 修理を依頼される前にお調べください

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、 弊社サポートセンターにご連絡ください。
本製品では、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなときは		ここをお確かめください
電源	電源が入らない	• AC アダプター、電源コード、電源プラグの接続は確実ですか？ • 内部処理をしているために反応できない可能性があります。 ⇒ 30 秒ほどお待ちになってから電源を入れてください。
	急に電源が切れた	• オフタイマーを設定していませんでしたか？ ⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。
リモコン	リモコンで操作できない	• リモコンの乾電池が消耗していませんか？ • 乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ • テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ • テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	• アンテナ線が外れていませんか？ • 接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ • 外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？
	映像は出るが、音声が出ない	• 消音状態になっていませんか？ • 音量が 0 になっていませんか？
	スピーカーから音が出ない	• イヤホン出力端子にイヤホンプラグを差したままになっていませんか？
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない	• 音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る	• 本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ ⇒携帯電話などを離してお使いください。 • アンテナの向きがずれていませんか？ • 受信電波信号が弱い状態ではありませんか？（受信レベルを確認）
	映像が悪い	• アンテナ接続コネクターが外れていませんか？ • アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？ • アンテナが風で壊れたり、曲がったりしていませんか？ • アンテナの向きがずれていませんか？ • 近くで落雷や電波障害などが起きていませんか？ • 映像を正しく調整されていますか？ • チャンネルは正しく設定されていますか？ • 受信電波信号が弱い状態ではありませんか？
	色縞模様が出る 色が消える 縦線状の妨害が見える	• アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 ⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル（市販品）をお使いください。 ⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。 • 外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。
	色がうすい 色合いが悪い	• 映像設定は正しく調整されていますか？ • チャンネルは正しく設定されていますか？ • 各映像端子の接続は確実ですか？
	画面が暗い	• 画質モードが変更されていませんか？ • 映像の調整は正しいですか？
	地上デジタル放送が映らない	• B-CAS カードは正しく挿入されていますか？ ⇒ B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送は視聴できません。
	地上デジタル放送が受信できない	• お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか？ • UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか？ • 地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナをご使用ですか？

故障かな？！と思ったら（つづき）

■ 地上デジタル放送のメッセージ

地上デジタル放送視聴時に、状況に合わせてテレビ画面にメッセージが表示されます。

表示	状態	優先度 *1
（メニュー）ボタンを押してチャンネル設定を行ってください	初期化状態のとき	高
無効なチャンネル番号です	無効な 3 桁番号が指定されたとき	
このボタンはチャンネル登録されていません	無効な番号ボタンが指定されたとき	
受信できないチャンネルがあれば、チャンネル設定を行ってください	チャンネル周波数が変更された可能性があるとき*2	
受信レベルが低下しました。アンテナ線を確認してください	アンテナレベル低下	
このチャンネルは放送されていません	非対応の放送を受信したとき	
B-CAS カードを確認してください	B-CAS エラー発生時	
すべてのチャンネルがスキップ設定されています	全チャンネルがスキップ指定時	
緊急放送が開始されました。「決定」でチャンネルが切り換わります	緊急放送　メッセージ受信時	
ソフトウェアのアップデートが実施されます	アップデート実施メッセージ受信時	
（メニュー）ボタンを押して「放送メール」を確認してください	アップデート完了時	
データ取得中です。しばらく待って操作してください	時間情報未取得のとき	低

＊1　該当する問題が複数あった場合は優先度が高い順に 1 つだけメッセージが表示されます。
表示されている問題を順次、解決していってください。

＊2　2011 年 7 月のアナログ放送終了後、一部の地域ではデジタル放送のチャンネル周波数が変更（リパッキング）される可能性があります。
このメッセージが表示された場合は、5 ページの「チャンネルの設定」をご覧になり、再びチャンネルのスキャンを行ってください。

■ B-CAS カードエラーについて

本製品は B-CAS カードを挿入して使用します。
B-CAS カード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- B-CAS カードは正しく挿入されていますか？
  ⇒ 4 ページの図を参考にして正しい向きで挿入してください。
- B-CAS カードスロットにホコリがたまっていませんか？
  ⇒市販のエアダスターなどを使用して、B-CAS カードスロットを清掃してください。
- B-CAS カードでないカードを挿入していませんか？
  ⇒ B-CAS カードを挿入してください。

■ お知らせメールについて

放送局からのお知らせやソフトウェアの更新情報などがあった場合には放送メールでお知らせします。
確認するには 9 ページの「各種の設定」→「チャンネル設定」→「各種情報表示」→「放送メール」で確認します。

■ EWS（緊急警報放送）について

地上デジタル放送を視聴中に EWS（緊急警報放送）を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。
このときに決定ボタンを押すと緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。
緊急警報放送を視聴した後、または表示しているメッセージを消す場合は戻るボタンを押してください。

EMS(緊急警報放送) とは：地震・津波などの災害発生時に、放送波に特殊な信号を割り込ませることでテレビやラジオなどの受信機から警報音（ピロピロという音）を発し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。
人命や財産に重大な影響のある次の 3 つの場合に限って放送されます。

1）大規模地震など災害についての警戒宣言が発せられた場合
2）津波警報が発せられた場合
3）地方自治体の長から、避難命令などの放送の要請があった場合

本製品は地震や津波などの災害発生時に発信される緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。
緊急警報放送を受信することによる本製品の自動起動には対応しておりません。
米軍基地周辺の AFN（米軍放送）の緊急告知放送には対応しておりません。

仕様

商品型式名		16 インチ液晶テレビ （TLD-16ELB）
電源　AC アダプター		電源入力：AC100V　50/60Hz 電源出力：DC12V　3A
消費電力		16W（待機時 0.6W）
年間消費電力量		29kWh/ 年（達成率：151 %）
省エネルギー区分名		DI
外形寸法	幅	約 405mm
	高さ（スタンド含）	約 287mm（325mm）
	奥行（スタンド含）	約 48mm（175mm）
質量		約 1.7kg
液晶パネル	受信機型サイズ	16 V 型
	駆動方式	TFT LCD
	画面寸法	34.4cm × 19.3cm/39.1cm（幅×高さ／対角）
	画素数	1366 × 768
	応答速度	8ms
	視野角（標準値）	左右 90° / 上下 50°
	輝度（最大値）	220cd/m^2
	コントラスト比（標準値）	500:1
スピーカー		2 × 3W
番組表		3 日
受信チャンネル		地上デジタル ：UHF (13 ～ 62)、CATV パススルー (VHF、UHF) 対応
入力出力端子	アンテナ入力	デジタルアンテナ端子× 1
	映像入力	コンポジット映像端子× 1
	音声入力	アナログ音声端子（左、右）× 1
	PC 映像入力	アナログ RGB・VGA 端子× 1 D-sub15 ピン 対応入力解像度：640 × 480 60Hz、800 × 600 60Hz、1024 × 768 60Hz、 1280 × 1024 60Hz、1360 × 768 60Hz
	PC 音声入力	PC 音声端子× 1 音声：口径 3.5㎜ステレオミニジャック　2000mV　10k Ω以上（インピーダンス）
	HDMI 入力	HDMI 端子× 1 HDMI Ver1.2 標準規格 HDMI 入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080p
	イヤホン出力	口径 3.5㎜ステレオミニジャック
スタンド角度調節範囲		上向き：約 12°　　下向き：約 5°
キャビネット材質		耐衝撃性ポリスチレン (HIPS)
動作保証温度		0℃～ 35℃ (結露無きこと)
付属品		AC アダプター× 1、電源コード× 1、リモコン× 1、 単 4 形乾電池 (動作確認用) × 2、B-CAS カード× 1、 スタンド× 1、取扱説明書× 1、保証書× 1

※本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応しておりませんので、これらのサービスについてはご利用になれません。
※本製品は電子番組表（EPG:3 日分）と字幕・文字スーパー放送に対応しております。
※本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。
※本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※ CATV（ケーブルテレビ）を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。
※本製品に付属する乾電池は動作確認用です。新しい単 4 形乾電池× 2 個を別途お買い求めください。
※この製品は日本国内専用です。

販売元：**株式会社 ティー・エム・ワイ**
サポートセンター
お客様相談窓口：**ナビダイヤル®**
0570-064-440
受付時間 10:00～18:00（当社休業日を除く平日）

TLD-16ELB-01